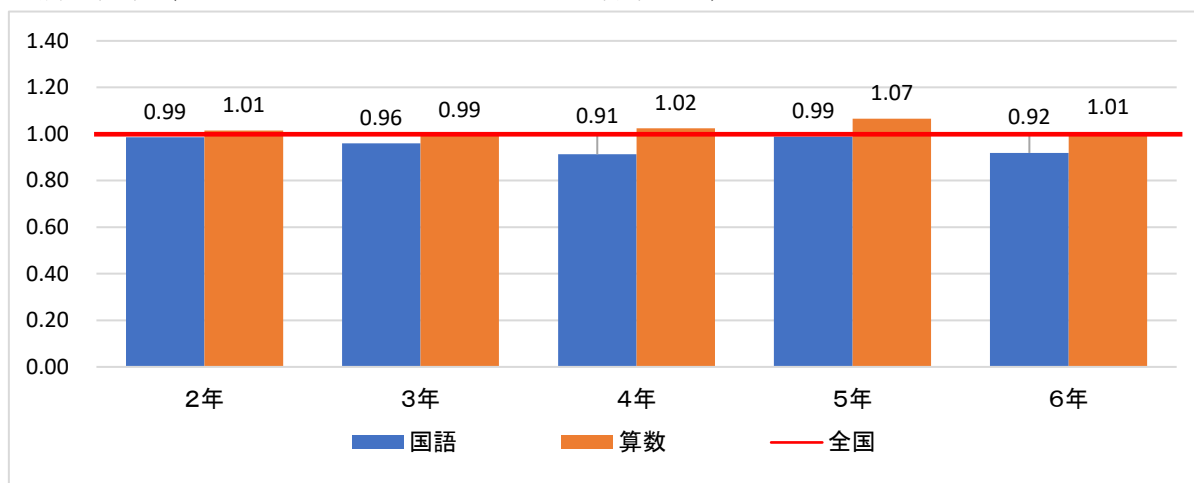


令和6年度 全国学力・学習状況調査及び寝屋川市学習到達度調査について 第五中学校区 和光小学校

○調査結果（全国平均を1とした場合の平均正答率の比）



※小学2～5年生は寝屋川市学習到達度調査、小学6年生は全国学力・学習状況調査の結果

○調査結果についての分析、今後の改善方策

寝屋川市学習到達度調査	国語	基礎問題及び「言葉の特徴や使い方に関する事項」領域については、概ね全国平均と同等、または上回る結果であった。引き続き、日々の授業と家庭学習を通じた漢字や言葉の学習とともに、新出漢字の確実な定着、語彙力の習得に向けた取組を継続していく。
	算数	「数と計算」「図形」領域については、概ね全国平均と同等、または上回る結果であり、良好な結果であった。引き続き、基礎・基本の確実な定着に向けた取組と、毎日の家庭学習や自主学習の取組と連動させた指導を充実させていく。
全国学力・学習状況調査	国語	言葉の特徴や使い方、漢字を文の中で正しく使うことができるかを問う設問が、全国平均を上回る結果であった。無解答率も全国平均より低く、良好な状況であった。引き続き、漢字や文法事項の確実な定着に向けた指導を、継続して行っていく。
	算数	「数と計算」「データの活用」領域については、全国平均を上回り、良好な結果であった。無解答率も全国平均よりも低く、最後まで諦めずに取組んでいることが伺える。引き続き、基礎・基本の定着に向けた指導と最後まで粘り強く取組む指導を充実させていく。
	質問紙	「自分には良いところがあるか」「将来の夢や目標を持っているか」「人の役に立ちたいと思うか」の設問に、肯定的な回答した児童の割合が全国平均より高く、良好な状況であった。今後とも、キャリア教育や自尊感情を高める取組を継続・充実させていく。

○学力向上の取組

【中学校区】

中学校区3校教職員で構成する小中一貫推進部会・8部会を定期的に開催し、各校の取組や進捗状況、学力調査の結果分析や課題の共有等を行っている。さらに、ディベート教育や「考える力」育成に向けた合同研修会、授業公開を開催し、同じ方向性のもと、取組を推進している。

【学校】

各学期末の「学期末テスト（躰・心）」の実施、「チャレンジノート」による家庭学習推進、「自分の思いや考えを、言葉で表現できる子どもの育成」に向けた授業研究、「ねやがわスタンダード」に基づいた全教員相互授業参観により、「考える力」育成・基礎学力定着・授業力向上に向けた取組を推進している。さらに「ホームワークガイド」や「ゲーム・スマホ・テレビについて考えるDay」を通した保護者への啓発も合わせて行い、主体的に学ぶ姿勢を育てている。